



防災グッズが寄贈されました

本村の防災備品として適切に活用します
有限会社大盛電機商会（菊地 清 代表取締役）様より、地域貢献活動として懐中電灯と非常用ラジオが10台ずつ寄贈されました。
菊地代表取締役は、「あってはならないことですが、災害発生時には地域住民が安全に避難できることを目的に、有効に活用いただければと思っています。」と話してくれました。



行政相談委員に原輝夫さん

行政への苦情・要望は、行政相談委員へ
原 輝夫さんが、令和2年4月1日付けで総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。
行政相談委員は役場と皆様のパイプ役です。登記、年金、道路、窓口サービスなどの役所の仕事について、困り事や苦情がありましたら、行政相談委員がご相談に応じています。相談は無料です。秘密は厳守いたします。ご相談の際は、口頭、電話、手紙で行政相談員にお申し出ください。

占冠村担当の行政相談委員：原 輝夫
住所：占冠村字中央 ☎ 56-2353



清水元地域おこし協力隊員が村の保育士となりました

教育関係事業をとおして子どもと親しく。これからは保育士として子どもと関わります。
地域おこし協力隊や集落支援員として様々な活動をしてきた清水大夢さんが、村の保育士となりました。
大夢さんは、トマム学校生徒の学習補助や放課後キッズスペースなどの教育関係事業、アートTシャツ・オリジナルキャンドルづくりのワークショップを開催するなど、幅広い活動をとおして、地域の子どもたちや保護者等から親しまれる存在となりました。
「2015年に占冠村に来て早くも5年が経過しました。トマム学校生徒の学習補助から始まり、子どもたち



ちが運動会で着るオリジナルTシャツづくりの手伝いや放課後キッズスペースの企画・立案など子どもたちと関わる機会が多く、子どもたちを通じて自分の活動が知ってもらえて嬉しかったです。これからは村の保育士として、子どもたちの成長を見守ることができるポジションから子どもたちの手助けをしていきたいと思っています。」と、大夢さん。
4月からは村の保育士としてトマム保育所に配属され、ますますの活躍が期待されます。

占冠保育所



今年度の村内保育所には占冠保育所に3名、トマム保育所に2名が入園しました。
また、村内小中学校には占冠中央小学校4名、トマム学校に1名、占冠中学校に6名が入学しました。
子どもたちの成長を、地域の皆さんも楽しみにしていますよ。
ご入園・ご入学おめでとうございます。

トマム保育所



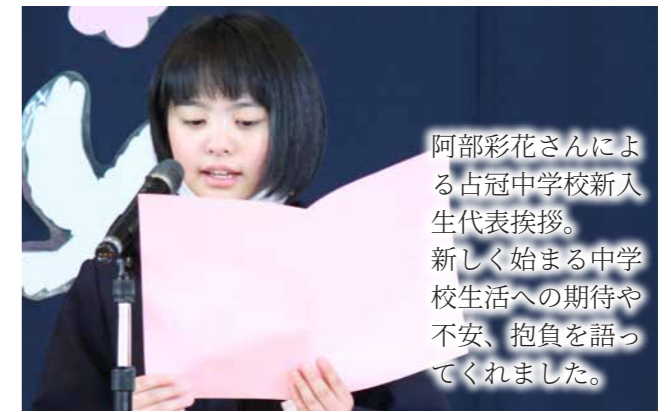
占冠中央小学校



トマム学校



占冠中学校



阿部彩花さんによる占冠中学校新入生代表挨拶。
新しく始まる中学校生活への期待や不安、抱負を語ってくれました。